

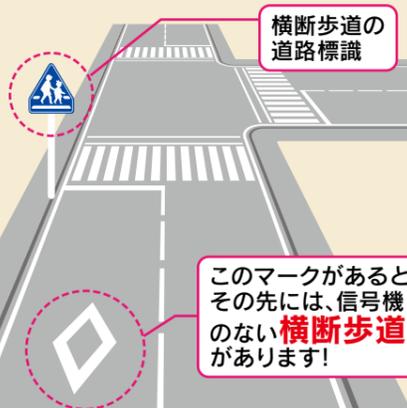
歩行者保護



■横断歩道は歩行者が優先です。車は横断歩道を渡ろうとしている歩行者の通行を妨げないように、一時停止をしなければなりません。歩行者等がないことが明らかな場合を除き、横断歩道等の直前で停止できるような速度で進行しましょう。
※道路交通法38条(横断歩道における歩行者の優先)

- ★罰 則…3月以下の懲役又は5万円以下の罰金、過失10万円以下の罰金
- ★違反点…2点(横断歩行者等妨害等)

- 交差点で曲がる際には、ハンドルを切る前に減速し、左右をしっかり見て広い視野で歩行者を目視で確認しましょう。
- 信号機のない横断歩道を通る車のうち、歩行者が渡ろうとしているときに9割以上が一時停止をしていません。信号機のない横断歩道(自転車横断帯)の手前には、標識と原則として路面標示があります。通過する際は歩行者等が周囲にいないかよく確認しましょう。



横断歩道の道路標識

このマークがあるとその先には、信号機のない**横断歩道**があります!

イメージキャラクター「きらめきさん」

「信号機のない横断歩道」の車の一時停止率

(2018年 JAF全国調査結果)

全国平均 **8.6%**

埼玉県 **7.8%**

YouTube

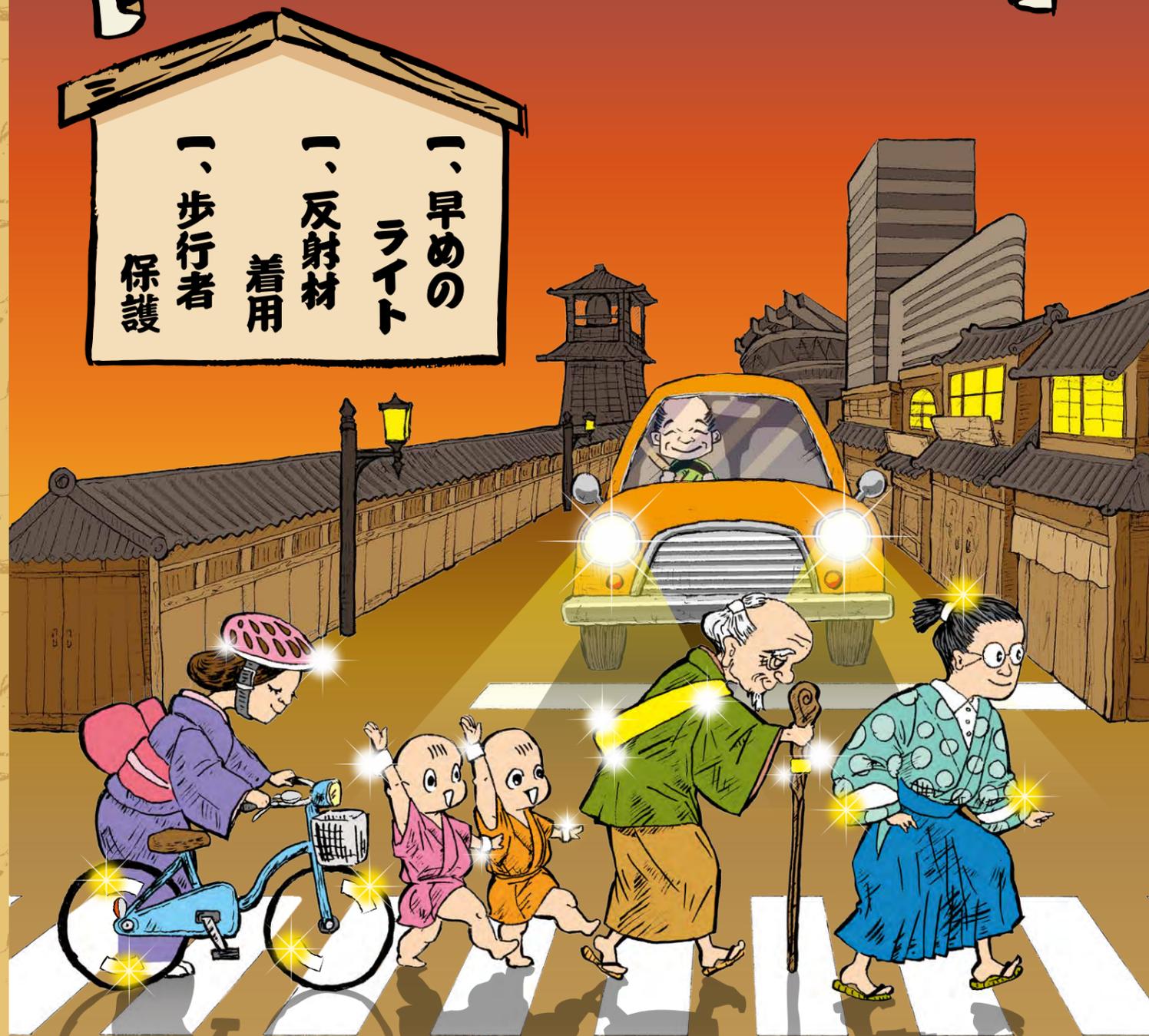
埼玉県警察公式チャンネルに交通事故防止動画を掲載!



トリプルエイチ

きらめき3H運動

「早めの
ライト
反射材
着用
歩行者
保護



佐藤

※3H(トリプルエイチ)…「早めのライト、反射材着用、歩行者保護」の3つの頭文字H

高齢者を交通事故から守る県民運動実施中

(一財)埼玉県交通安全協会

(一社)埼玉県指定自動車教習所協会

埼玉県交通安全対策協議会 埼玉県

(一財)埼玉県交通教育協会

(一社)埼玉県安全運転管理者協会

埼玉県警察



埼玉県のマスコット「コパン」



埼玉県警察マスコット「ポッコくん」

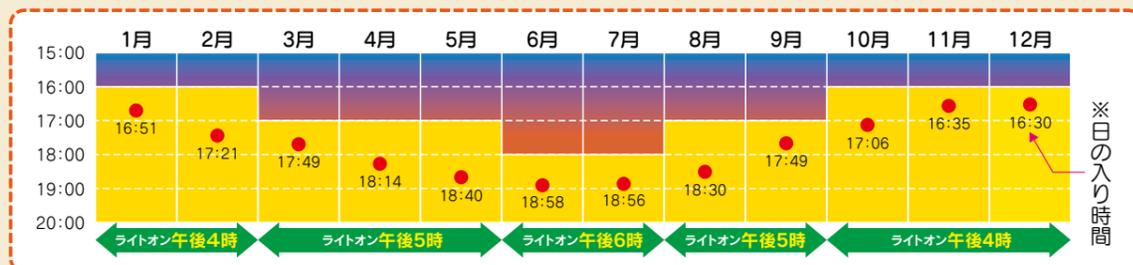
早めのライト



■交通事故は、夕暮れ時から夜間の時間帯に多く発生する傾向があります。夕暮れ時は早めのライト点灯を心掛けましょう。

■夕暮れ時の視認性を確保して、歩行者等をいち早く発見するとともに、車両の存在を周囲に早めに知らせ、交通事故を防ぎましょう。

■ライトの点灯の推進時間(日の入り前から早めに点灯しましょう!)



ハイビームの適正な利用を

■ハイビームは約100m先を照らします。また、ロービームに比べ、右からの横断者を発見しやすいです。

■道路を横断する歩行者を早期に発見するため、先行車や対向車がない時は、ハイビームを適切に使用しましょう。



ハイビーム(上向きライト) だと...



ロービーム(下向きライト) だと...

イメージキャラクター「きらめきさん」

反射材着用



■夕暮れ時や夜間は周囲が見えにくくなります。車のライトがついていても、運転者から歩行者が見えているとは限りません。運転者に気付いてもらうために、外出時には反射材を身に付け、明るく目立つ色の衣服を着用するようにし、自分を目立たせましょう。

■反射材は、車のライト等を反射して光ります。反射材を着用するとともに、道路を横断するときは、しっかり安全確認をし、横断歩道を渡るようにしましょう。

■反射材を着用している歩行者は着用していない歩行者よりも2倍以上手前で発見できると言われています。反射材の着用で自分の命を守りましょう。

反射材の着用例



イメージキャラクター「きらめきさん」